

大崎らが順当勝ち、オムロンは広島に快勝

～第37回日本ハンドボールリーグ・第2週～

第37回日本ハンドボールリーグは9月8、9日に第2週を迎え、今週からスタートの女子を含め7試合が行われた。男子では大崎電気、湧永製菓が2連勝を飾り、開幕戦を落とした前回王者の大同特殊鋼はトヨタ紡織九州と引き分け、女子は2連覇を狙うオムロンが広島メイプルレッズに快勝した。

宮城でのトヨタ自動車東日本-大崎は、東日本が崎前の得点で幸先のいいスタートを切ったが、大崎は小澤の速攻などで6連取し、試合の主導権を握った。その後も地力に勝る大崎が宮崎の個人技や小澤の3連取などで、20-8と12点差をつけてUターン。後半に入り東長濱らで4連取した大崎に対し、東日本は上野らで一進一退の攻防を展開。残り5分を切ったところで足が止まって大崎に突き放された東日本だったが、大量リードを奪われながらも必死にプレーする選手の姿に今後の期待感を抱かせた。

湧永は前週で大同を倒した琉球コラソンと広島で対戦。琉球の時間をかけた攻撃と粘り強い守りにリズムを崩された湧永だったが、26分に木村、27分に新の連打で逆転すると、29分にも追加点を奪って2点リードで前半を終了。後半に入ると新、樋口らで先行する湧永を琉球が連らで必死に追撃、白熱した展開で終盤を迎えた。27分に湧永が1点差まで詰め寄せられたところでタイムアウトを取り、琉球の勢いを止めにかかった。琉球はあと一步というところまで追ったが、樋口、谷村で追加点を奪った湧永が逃げ切って勝利を収めた。

山形での大同-紡織は開始1分、野村で先制した大同が武田の2連取などでゲームをリード。対する紡織は呉のステップシュートや鈴木木のサイドシュートなどで反撃したが、大同GK・久保の好セーブが光り、優位をキープした大同が15-11と先行して前半を終えた。後半に入ると紡織の高いディフェンスが機能して点差が縮まり、19分には紡織・佐久間の速攻で1点差と肉薄。一度は2点差となるものの、紡織は残り17秒に藤山で1点差とし、終了と同時に放った村上秀のシュートがゴールイン。両者譲らぬ熱戦は引き分けとなった。

女子注目の広島-オムロンは、前半中盤からオムロンが広島の攻撃リズムが崩れたタイミングを生かし、金らの得点でじりじりとリード。19分3点ビハインドの場面で広島はタイムアウトを要求したが、試合の流れはオムロンに大きく傾き、オムロンが7点リードして前半終了。後半に入ってもオムロンの勢いは衰えず、広島はなんとか試合の流れを変えようとオムロン・東濱にマンツーマンをつけ、ポストを絡めた攻撃で追い上げを見せたが、8分以降、石立、勝連らの活躍で再加速したオムロンが30-18の大差で会心の勝利をものにした。



④琉球に競り勝った湧永・中浦
⑤順当に開幕戦を飾った北國・若泉

第3週の日程

9月15日(土)	石川	小松総合体育館 (JR北陸本線小松駅徒歩20分)	13:00~	(女)	ソニーセミコンダクタ × 広島メイプルレッズ
	静岡	静岡市中央体育館 (JR東海道本線静岡駅徒歩20分)	15:00~	(女)	北 國 銀 行 × オ ム ロ ン
			13:00~	(女)	三重バイオレットアイリス × H C 名古屋
9月16日(日)	広島	湧永満之記念体育館 (JR芸備線甲立駅車10分)	15:30~	(男)	トヨタ紡織九州 × 大崎電気
			13:00~	(男)	トヨタ自動車東日本 × 大同特殊鋼
9月17日(月)	福井	北陸電力福井体育館フレア(えちぜん鉄道観音町駅徒歩5分)	15:30~	(男)	湧永製菓 × トヨタ車体
	福井	北陸電力福井体育館フレア(えちぜん鉄道観音町駅徒歩5分)	14:00~	(男)	北陸電力 × 琉球コラソン
			13:00~	(女)	北 國 銀 行 × ソニーセミコンダクタ
	愛知	ブラザー体育館 (地下鉄名城線堀田駅徒歩10分)	15:00~	(男)	北 陸 電 力 × トヨタ紡織九州
			13:00~	(女)	H C 名古屋 × オムロン
	岡山	総社市スポーツセンター体育館(JR伯備線総社駅徒歩15分)	15:00~	(男)	豊田合成 × 琉球コラソン
13:00~			(男)	トヨタ自動車東日本 × 湧永製菓	
広島	東区スポーツセンター(アストラムライン牛田駅徒歩2分)	15:00~	(男)	トヨタ車体 × 大同特殊鋼	
			14:00~	(女)	広島メイプルレッズ × 三重バイオレットアイリス

豊田合成が北陸電力下して初勝利

愛知での豊田合成-北陸電力は、北電が落合のポストシュートや櫛田の好ディフェンスが光り前半を13-11と先行して折り返したが、後半に入ると合成が中島の3連打を含む5連続得点で逆転に成功。中盤以降も着実に得点を加えた合成が、途中出場のGK藤堂の活躍もあって山原、赤塚らが奮戦する北電を突き放した。

石川での北國銀行-HC名古屋戦は、北國が石野、横嶋の速攻など3連取で好スタート。その後もアグレッシブなディフェンスとGK田代の好守などで優勢に試合運び18-5と大量リードで前半終了。後半も北國はスピードあふれる攻撃にものをいわせて次々と加点、33-9で順当に開幕戦を白星で飾った。

鹿児島でのソニーセミコンダクター-三重バイオレットアイリスは、前半4分過ぎからソニーが錦織の速攻を皮切りに田中の連続速攻などで7点連取、そのまま優位をキープして前半12-5で終了。後半もソニーの勢いは衰えず、13分には田中のミドルシュートで20-9として試合を決定づけた。

男子8試合、女子6試合が行われる次週は、トヨタ車体が湧永製薬、大同特殊鋼と対戦、上位候補に名を連ねる各チームの戦いぶりが見もの。女子は優勝争いすると見られる北國銀行-オムロンの好カードが組まれている。

選手登録情報

〈トヨタ自動車東日本〉

No.1 湧永 郁実 1986.05.21 183cm 70kg 右 塩山中→駿台甲府高→早稲田大
※9月15日から出場可能
〈湧永製薬〉

No.8 小賀野 龍也 (登録抹消)

◆ 9月8日(土) 女子
石川・金沢市総合体育館

北國銀行	33 (18-5)	9	HC名古屋	0勝0分1敗
1勝0分0敗	(15-4)			

<0/1> K 寺田 近藤 K <1/3>
1/1 若泉 伊藤 藤 0/2
0/0 福場 井藤 0/6
2/3 7/12 上町 高橋 1/4
1/1 翁石 高橋 木 0/3 1/2
3/6 石野 鈴木 田 2/5
2/4 田邊 阪本 1/3
2/2 小野澤 藤 田 0/0
2/3 横嶋 上野 0/0
4/8 後藤 上村 2/6
0/3 翁長 山家 城 K
K 田代 本内 1/5
<1/1> K 橋本 横田 井 0/1
8/11 八十島 田戸 邊 0/1
1/1 若松 塚 塚 K
金 塚 0/0

2/3 31/52 5(FPP)10 8/36 1/2

シュート阻止率

0.800	12/15	寺田	近藤	13/40	0.325
0.714	10/14	田代	家城	0/0	0.000
0.500	1/2	橋本	戸塚	3/7	0.429

0.742 23/31 (GK) 16/47 0.340
審判 (大石・桜打) 観客 625人

◆ 9月8日(土) 女子
広島・東区スポーツセンター

オムロン	30 (15-8)	18	広島メイプルレッズ	0勝0分1敗
1勝0分0敗	(15-10)			

<0/1> K 藤間 堂面 K <1/3>
2/2 澤田 増高 橋 1/3
0/0 巻 高橋 1/1
3/5 稲葉 河田 0/0
2/3 3/6 藤井 大前 1/4
4/13 石立 宋海林 2/6 1/1
0/0 吉田 塩見 0/0
0/0 相澤 早川 3/4
0/0 永田 安齋 0/0
<0/1> K 山中 塩田 0/0
5/5 勝連 高山 6/10
0/0 前田 田口 K
6/7 東濱 新城 2/7 1/1
0/0 小松 加藤 0/0
5/7 金且妍

2/3 28/45 7(FPP)3 16/35 2/2

0.448 13/29 藤間 堂面 15/43 0.349
0.000 0/0 山中 田口 0/0 0.000

0.448 13/29 (GK) 15/43 0.349
審判 (大熨・山本) 観客 734人

◆ 9月8日(土) 男子
広島・東区スポーツセンター

湧永製薬	27 (12-10)	25	琉球コラスン	1勝0分1敗
2勝0分0敗	(15-15)			

<1/2> K 志水 久高 0/0
5/8 谷村 村山 6/10
2/2 木村 東長濱 7/18 1/2
0/0 坂本 水野矢 0/0
0/0 成田 積 0/0
0/0 東江 榎本 2/6
3/7 佐藤 内田 K <0/3>
1/1 名嘉 名嘉 1/4
4/4 2/3 樋口 内山 2/3
6/10 新連 石田 K <0/1>
1/3 仁平
0/0 今井
K 松村
0/0 古家
3/6 中浦
0/0 新名

4/4 23/40 1(FPP)11 24/47 1/2

0.333 12/36 志水 内田 0/0 0.000
0.000 0/0 松村 石田 11/34 0.324

0.333 12/36 (GK) 11/34 0.324
審判 (亀井・堀川) 観客 846人

◆ 9月8日(土) 女子
鹿児島・霧島市国分体育館

ソニーセミコンダクター	25 (12-5)	16	三重バイオレットアイリス	0勝0分1敗
1勝0分0敗	(13-11)			

2/4 4/6 山野 浅井 K <0/1>
0/0 山田 横川 0/0
3/4 高橋 大川 2/2
6/8 田中 阿久田 0/3
0/1 山田 富石 0/0
2/6 儀間 石坂 1/7
0/0 古川 飯田 1/3
0/0 川崎 石川 1/2
<0/2> K 飛田 毛川 K <2/3>
2/5 石井 黒川 0/1
0/0 鎌倉 漆畑 3/5
<1/2> K 南 伊藤 藤 0/0 3/4
3/4 錦織 小万 2/5
0/0 藤井 万谷 3/6
3/7 内富 早船 0/9

2/4 23/41 7(FPP)7 13/43 3/4

0.594 19/32 飛田 浅井 8/20 0.400
0.000 0/0 南 毛利 5/16 0.313

0.594 19/32 (GK) 13/36 0.361
審判 (多田・市丸) 観客 521人

◆ 9月9日(日) 男子
宮城・フラップ大郷21

大崎電気	41 (20-8)	21	トヨタ自動車東日本	0勝0分1敗
2勝0分0敗	(21-13)			

0/1 K 浦和 郷古 3/4
2/4 染谷 遠山 2/3
7/12 小澤 河内 2/5
3/4 豊田 藤 0/0
4/11 宮崎 吉田 0/3
3/3 2/4 東長濱 佐藤 1/2
1/1 永島 関 K <1/4>
0/1 小室 桑名 0/2
1/1 馬場 佐藤 0/2
<1/2> K 東 藤 6/10 0/1
3/5 森 上野 6/25 1/1
1/3 岩永
5/7 内田
3/6 石川
2/3 時村
4/6 信太

3/4 38/68 7(FPP)7 20/56 1/2

0.667 16/24 浦和 関口 17/55 0.309
0.455 10/22 東

0.565 26/46 (GK) 17/55 0.309
審判 (多田・市丸) 観客 960人

◆ 9月9日(日) 男子
山形・東根市民体育館

大同特殊鋼	21 (15-11)	21	トヨタ紡織九州	0勝1分1敗
0勝1分1敗	(6-10)			

2/2 K 田中 松野 K <0/2>
3/7 棚原 中島 2/6
5/9 野村 西端 0/3
1/4 末松 上田 0/0
0/0 浦田 松信 1/1
2/4 地引 村上秀 3/9
3/5 武田 呉相民 5/8
4/6 岸川 佐久間 1/2
<2/2> K 久保 村上勝 0/0
0/3 加藤 海道 2/3
1/3 山城 柳 0/0
K 東 下野 K
0/0 下村 藤本 0/0
藤鈴木 5/9
藤山 2/6 0/2
石 山 0/1

2/2 19/41 4(FPP)5 21/48 0/2

0.000 0/0 田中 松野 9/28 0.321
0.488 20/41 久保 下野 0/0 0.000
0.000 0/0 東

0.488 20/41 (GK) 9/28 0.321
審判 (黒木秀・黒木龍) 観客 1039人

◆ 9月9日(日) 男子
愛知・豊田合成(株)健康管理センター

豊田合成	30 (11-13)	24	北陸電力	0勝0分2敗
1勝0分1敗	(19-11)			

0/0 榊原 神田 0/2
0/0 原 神切 越 3/6
2/2 4/5 野田 桜井 3/7
0/0 黒野 田中 0/0
7/8 大橋 杉山 2/3
2/4 桶谷 落合 5/6
0/1 湯川 小川 0/0
7/13 中島 廣瀬 K <0/2>
0/1 長江 瀬原 6/12
0/0 加藤 山瀬 戸 0/0
K 藤田 宮下 0/0
5/10 今村 川添 K
1/2 中村 赤塚 5/10
2/5 芳仲 佐々木 0/0
K 藤 堂 有江 K

2/2 28/49 5(FPP)3 24/46 0/0

0.278 5/18 藤田 廣瀬 3/6 0.500
0.476 10/21 藤堂 川添 0/0 0.000
有江 7/32 0.219

0.385 15/39 (GK) 10/38 0.263
審判 (永春・安田) 観客 481人

男女個人ランキング 第2週終了現在

《男子》

《女子》

得点王

1 中島 晋太郎 (豊田合成)	15点 (2試合)	1 上町 史織 (北國銀行)	9点 (1試合)
2 野田 祐希 (豊田合成)	14点 (2試合)	2 八十島 智美 (北國銀行)	8点 (1試合)
3 小澤 広太 (大崎電気)	13点 (2試合)	3 東濱 裕子 (オムロン)	6点 (1試合)
3 東長濱 秀作 (琉球コラソン)	13点 (2試合)	3 田中 美音子 (ソニーセミコンダクタ)	6点 (1試合)
5 新 建 二 (湧永製薬)	12点 (2試合)	3 山野 由美子 (ソニーセミコンダクタ)	6点 (1試合)
6 野村 喜亮 (大同特殊鋼)	11点 (2試合)	3 高山 智恵 (メイプルレッズ)	6点 (1試合)
6 鈴木 濟 (トヨタ紡織九州)	11点 (2試合)	7 勝連 智恵 (オムロン)	5点 (1試合)
8 落合 信也 (北陸電力)	10点 (2試合)	7 金 且 妍 (オムロン)	5点 (1試合)
		7 藤井 紫緒 (オムロン)	5点 (1試合)
		10 後藤 千渡世 (北國銀行)	4点 (1試合)
		10 石立 真悠子 (オムロン)	4点 (1試合)

フィールド得点

1 中島 晋太郎 (豊田合成)	15点 (2試合)	1 八十島 智美 (北國銀行)	8点 (1試合)
2 小澤 広太 (大崎電気)	13点 (2試合)	2 上町 史織 (北國銀行)	7点 (1試合)
3 新 建 二 (湧永製薬)	12点 (2試合)	3 東濱 裕子 (オムロン)	6点 (1試合)
4 野田 祐希 (豊田合成)	11点 (2試合)	3 田中 美音子 (ソニーセミコンダクタ)	6点 (1試合)
4 鈴木 濟 (トヨタ紡織九州)	11点 (2試合)	3 高山 智恵 (メイプルレッズ)	6点 (1試合)
6 落合 信也 (北陸電力)	10点 (2試合)	6 勝連 智恵 (オムロン)	5点 (1試合)
6 東長濱 秀作 (琉球コラソン)	10点 (2試合)	6 金 且 妍 (オムロン)	5点 (1試合)
8 連 基 徳 (琉球コラソン)	9点 (2試合)	8 山野 由美子 (ソニーセミコンダクタ)	4点 (1試合)
8 信太 弘樹 (大崎電気)	9点 (2試合)	8 後藤 千渡世 (北國銀行)	4点 (1試合)
8 佐藤 智仁 (湧永製薬)	9点 (2試合)	8 石立 真悠子 (オムロン)	4点 (1試合)
8 山原 佑太 (北陸電力)	9点 (2試合)		
8 村山 裕次 (琉球コラソン)	9点 (2試合)		
8 今村 彰伸 (豊田合成)	9点 (2試合)		
8 榎本 貴康 (琉球コラソン)	9点 (2試合)		

シュート率 (フィールド得点ベスト10を対象)

1 連 基 徳 (琉球コラソン)	9点/10射 0.900	1 勝連 智恵 (オムロン)	5点/5射 1.000
2 信太 弘樹 (大崎電気)	9点/11射 0.818	2 東濱 裕子 (オムロン)	6点/7射 0.857
3 野田 祐希 (豊田合成)	11点/16射 0.688	3 田中 美音子 (ソニーセミコンダクタ)	6点/8射 0.750
4 小澤 広太 (大崎電気)	13点/19射 0.684	4 八十島 智美 (北國銀行)	8点/11射 0.727
5 落合 信也 (北陸電力)	10点/15射 0.667	5 金 且 妍 (オムロン)	5点/7射 0.714
6 中島 晋太郎 (豊田合成)	15点/23射 0.652	6 山野 由美子 (ソニーセミコンダクタ)	4点/6射 0.667
7 新 建 二 (湧永製薬)	12点/19射 0.632	7 高山 智恵 (メイプルレッズ)	6点/10射 0.600
8 佐藤 智仁 (湧永製薬)	9点/15射 0.600	8 上町 史織 (北國銀行)	7点/12射 0.583
9 鈴木 濟 (トヨタ紡織九州)	11点/19射 0.579	9 後藤 千渡世 (北國銀行)	4点/8射 0.500
10 山原 佑太 (北陸電力)	9点/16射 0.563	10 石立 真悠子 (オムロン)	4点/13射 0.308

7mスロー得点

1 樋口 睦 (湧永製薬)	5点 (2試合)	1 伊藤 亜衣美 (バイオレットアイリス)	3点 (1試合)
2 東長濱 秀希 (大崎電気)	4点 (2試合)	2 上町 史織 (北國銀行)	2点 (1試合)
2 野田 祐希 (豊田合成)	3点 (2試合)	2 藤井 紫緒 (オムロン)	2点 (1試合)
3 野村 喜亮 (大同特殊鋼)	3点 (2試合)	2 山野 由美子 (ソニーセミコンダクタ)	2点 (1試合)
3 東長濱 秀作 (琉球コラソン)	3点 (2試合)	5 宋 海 林 (メイプルレッズ)	1点 (1試合)
6 木切倉 真一 (トヨタ車体)	1点 (1試合)	5 新城 明奈 (メイプルレッズ)	1点 (1試合)
6 上野 承太 (トヨタ自動車東日本)	1点 (1試合)	5 鈴木 身江子 (H C 名古屋)	1点 (1試合)
6 渡部 仁 (トヨタ車体)	1点 (1試合)		
6 棚原 良 (大同特殊鋼)	1点 (2試合)		
6 豊田 賢治 (大崎電気)	1点 (2試合)		
6 赤塚 孝治 (北陸電力)	1点 (2試合)		
6 藤山 岳士 (トヨタ紡織九州)	1点 (2試合)		

シュート阻止率(フィールドシュートを受けた数が、男子9位、女子6位以内の選手が対象)

1 久保 侑生 (大同特殊鋼)	27本/57射 0.474	1 飛田 季実子 (ソニーセミコンダクタ)	19本/32射 0.594
2 甲斐 昭人 (トヨタ車体)	13本/30射 0.433	2 藤間 かおり (オムロン)	13本/29射 0.448
3 浦和 克行 (大崎電気)	24本/56射 0.429	3 浅井 友可里 (バイオレットアイリス)	8本/20射 0.400
4 志水 孝行 (湧永製薬)	27本/72射 0.375	4 堂面 妙子 (メイプルレッズ)	15本/43射 0.349
5 石田 孝一 (琉球コラソン)	21本/61射 0.344	5 近藤 澄江 (H C 名古屋)	13本/40射 0.325
6 関口 勝志 (トヨタ自動車東日本)	17本/55射 0.309	6 毛利 久美 (バイオレットアイリス)	5本/16射 0.313
7 有 江 啓 (北陸電力)	16本/55射 0.291		
8 松野 雅崇 (トヨタ紡織九州)	15本/52射 0.288		
9 藤田 東吾 (豊田合成)	12本/61射 0.197		

7mスロー阻止率 (7mスローを受けた数が、チームの試合数以上のGKが対象)

1 久保 侑生 (大同特殊鋼)	2本/2射 1.000	1 橋本 千里 (北國銀行)	1本/1射 1.000
2 志水 孝行 (湧永製薬)	3本/5射 0.600	2 毛利 久美 (バイオレットアイリス)	2本/3射 0.667
3 東 佑 三 (大崎電気)	1本/3射 0.333	3 南 裕 子 (ソニーセミコンダクタ)	1本/2射 0.500
4 関口 勝志 (トヨタ自動車東日本)	1本/4射 0.250	4 近藤 澄江 (H C 名古屋)	1本/3射 0.333
5 内田 武志 (琉球コラソン)	1本/6射 0.167	4 堂面 妙子 (メイプルレッズ)	1本/3射 0.333

第 37 回 日 本 ハ ン ド ボ ー ル リ ー グ 成 績 表

第2週第2日終了 9月9日

順位	男子	大崎電気	湧永製薬	トヨタ車体	琉球コラソン	豊田合成	大同特殊鋼	トヨタ紡織九州	北陸電力	トヨタ自動車東日本	試合数	勝数	引分数	敗数	勝点	総得点	総失点	差
1	大崎電気					38 ○ 30				41 ○ 21	2	2	0	0	4	79	51	28
2	湧永製薬				27 ○ 25				26 ○ 22		2	2	0	0	4	53	47	6
3	トヨタ車体							33 ○ 27			1	1	0	0	2	33	27	6
4	琉球コラソン		25 ● 27				20 ○ 19				2	1	0	1	2	45	46	-1
5	豊田合成	30 ● 38							30 ○ 24		2	1	0	1	2	60	62	-2
6	大同特殊鋼				19 ● 20			21 △ 21			2	0	1	1	1	40	41	-1
7	トヨタ紡織九州			27 ● 33			21 △ 21				2	0	1	1	1	48	54	-6
8	北陸電力		22 ● 26			24 ● 30					2	0	0	2	0	46	56	-10
9	トヨタ自動車東日本	21 ● 41									1	0	0	1	0	21	41	-20

順位	女子	北國銀行	オムロン	ソニーセミコンダクタ	三重ハイオレットアイリス	広島メイプルレッズ	HC名古屋	試合数	勝数	引分数	敗数	勝点	総得点	総失点	差
1	北國銀行						33 ○ 9	1	1	0	0	2	33	9	24
2	オムロン					30 ○ 18		1	1	0	0	2	30	18	12
3	ソニーセミコンダクタ				25 ○ 16			1	1	0	0	2	25	16	9
4	三重ハイオレットアイリス			16 ● 25				1	0	0	1	0	16	25	-9
5	広島メイプルレッズ		18 ● 30					1	0	0	1	0	18	30	-12
6	H C 名古屋	9 ● 33						1	0	0	1	0	9	33	-24

※この星取り表は、シーズン途中は試合数に関係なく、仮の順位で並び替えてあります。

同勝点の場合は、1.対戦間勝点 2.対戦間得失点差 3.総得失点差 4.総得点 の多い順で順位付けしています。